The letter of Shinseisakuza

新制作座だより

vol. 11

泥かぶら」

振

ŋ

2016 AUTUMN

大阪公演 こども文化センター・ホー

http://www.shinseisakuza.com



2日間の「泥かぶら」大阪公演 を終え、劇場正面玄関にて

> よく晴れた秋の日に、「泥かぶら」大阪公演、11 りにて開催いたしました。多くの方々の応援に 支えられ、12年振りの一般公演が実現できました 支えられ、12年振りの一般公演が実現できました 支えられ、12年振りの一般公演が実現できました 支えられ、12年振りの一般公演が実現できました 大阪で語りました皆様への感謝の気持ちと、こ 力添えを賜りました皆様への感謝の気持ちと、こ 力添えを賜りました皆様への感謝の気持ちと、こ 力添えを賜りましたと思います。 新年号で詳しくご をの空に想うは、あの顔・あの笑顔、それは消えるこ 色の空に想うは、あの顔・あの笑顔、それは消えるこ とのない私たちの宝物。 (記・小津和 知徳)

大阪の街にて

— 大阪公演 開演までの準備日記

術活動の原点でした。 都市から全国の地方の町へ、新制作座の芸術活動の原点でした。 別、木戸銭で芝居を観ていたのは江戸時代のお話り、、木戸銭で芝居を観ていたのは江戸時代のお帰り、、木戸銭で芝居を観ていたのは江戸時代のお帰り、、木戸銭で芝居を観ていたのは江戸時代のお帰り、、木戸銭で芝居を観ていたのは江戸時代のお帰り、、木戸銭で芝居を観ていたのは江戸時代のお話り、木戸銭で芝居を観ていたのは江戸時代のお話り、木戸銭で芝居を観ていたのは江戸時代のお話が、この「お代は~」の心意気は新制作座は長い大

呼び止めると丁寧に教えてくれましたが、そこに一です。駅までの道を訊こうと自転車のおばさんをすが・・・ご無沙汰すぎて無茶だった~と、頭を抱えすが・・・ご無沙汰すぎて無茶だった~と、頭を抱え大阪で開催しようと、猛暑の中一人乗り込んだので大阪で開催しようと、猛暑の中一人乗り込んだので

ろうと言うのです。驚いた私は「何 な?」「ボーナスが出たんや!! があったんや」。興味が湧き「どん はニッコリとして「今日え~こと で?」、町工場の職人風のおじさん の自転車の後ろに乗せて送ってや 盆の前に~今年は出んおもーとっ 人のおじさんも立ち止まり、 自分 お

> は 劇をお誘いしたのでした(笑) さんど~」そこで「泥かぶら」の観 私のお願いも聞いて?」おじさん チラシを出し「おめでとう、じゃあ 嬉しさが感染した私は鞄から急ぎ たんや~ 真顔になり「なっ何や~金は貸 かあちゃん驚くで~」。

(記·小津和 知穂)





9月8日 大阪府池田市の倉田市長と

6月23日 カンカン照りの 大阪・梅田

7月26日 天神祭りの日

ゲストハウス桜にて

9月10日 付けまつ毛付き

泥かぶら」

それは1本の電話から 八王子東高等学校公演

演はそこから始まった。 鳴りました。 れは2月頃、 6月2日の公 1本の電話 が

受けられたようでした。 間違いないだろう、という印象を イトをご覧になって、これならば ある劇団ということと、ウェブサ を選ばれたか伺うと、65年の実績 校。早速お訪ねし、なぜ「泥かぶら 依頼主は市内の八王子東高等学

内随 という強い思いを感じました。 により生徒たちに本物を観せたい でタクトを振られるそうです。 ご担当は音楽の先生で、ご自身 東高といえば茶色の学生服で市 一の進学校。 どんな演劇鑑賞 な



9月19日

岡田尚起さん(右)

日野市民会館にて八王子東高校公演 終演後の挨拶

と姿勢が一転し、芝居が行われ たが、担当の先生の話しが始まる 伝わりました。 よく鑑賞している様子が舞台まで いる時も集中して活気にあふれ、 思うことは、そのような教育がな

す。とても記憶に残る公演でした。 されている東高校のすばらしさで (記·亀川 忠助

[泥かぶら・朗読 泥かぶら]

3年ぶりの九州公演 明治学園小・中・高等学校 九州高校、星槎国際高等学 福岡学習センター

え思いがけないところで笑ったり 高校生になると、想像力を付け加 れより少し大人びた感性で捉え、 応を見せてくれます。中学生は、 行と共に生き生きとした可愛い反 上演しました。小学生は舞台の進 中・高それぞれ1ステージを講堂で リック系キリスト教の学校で、小・ 九州市戸畑区にある私学のカト ▶ る 6 月 7・8 日 明治学園 学校・中学校・高等学校は、北

した。そして当日、開場した時は 会になるかとても楽しみになりま

般的な高校生の印象を受けまし



記·山形

久人)

6月7.8日

ンコールでは先輩から後輩へ贈る されました。生徒たちは先輩の舞 創立50周年の記念事業として企画 た。劇団員の小津和さんの母校で が何とか幕を開ける事ができまし が厳しく、 メッセージに「絆」を感じました。 台を食い入るように観て、カーテ 6月9日 九州高校、会場の条件 仕込みに苦労しました



緞帳柱を立てるスタッフ

ロジェクターで挿絵を映し、 &「八郎」を公演。 スクリーンにプ 岡中央学習センターにて、ドラマ ています。九州は来年度、秋のコー の朗読に音響効果を入れ構成され ティックリーディング「泥かぶら スを計画しています。 6月10日 星槎国際高等学校 福 俳優



泥かぶら」

ドキドキな初担 東海大学付属 浦安高等学校公演 当 1

くいかない日々が続きました。 です。まだ慣れず、なかなか上手 公演の下見のご案内をする電話 ました。関東地方の高校へ、東京 ずは、基本の電話かけから始まり 1 → 年の秋、私は先輩方から経 『辛い時こそ、後一件電話』と 営を習い始めました。ま



が決まったのです。 しいことに本年6月14日の公演 ていただくことが出来ました。 ぶら」創立65周年記念東京公演 てくださいました。そして「泥 間にもかかわらず、親切に対応し 担当の先生は、お忙しい授業の合 学付属浦安高等学校でした。ご 振り絞り電話をしたのが東海大 教わったことを思い出し、 (2015年10月8~10日) を観 勇気を

> 輩方に助けられながら何とか幕 知りました。 はこういう事かと役割の重さを 汗をかきました。 中をかけめぐり、いつもとは違う うしよう! 事できない! になると不思議なもので、下手な を開ける事ができました。担当 方や劇場の手配などを教わり、 めての担当で契約書の作 などの思いが頭の しくじったらど 担当になると

立ちたいと思います。 あの日の気持ちを忘れず舞台に を改めて感じました。今まで以 つの公演が決まるまでの大変さ 上に一つ一つの公演を大切にし、 さまざまな経営の事を知り、

、記・福島 里佳

[イベント]

星槎高尾キャンパス 杉渕 友基さんより(卒業生スタッフ 『高校生と美大生の共演 イベントでは音響担当

TAKAO Rock & Art Fes 2016

高 に開催しました。 Fes」と名前を改め、8月27日(土) 催になり「TAKAO Rock & Art すが、今年から美大生の団体と共 キャンパスで開催されていま 尾ロックフェスは毎年高尾

掲げました。 メンバーも参加して劇場の壁面に サイズを作ってくれ、新制作座の 面の横断幕は例年の倍以上の特大 派なものとなり、特にステージ背 美大生たちの力で装飾がより立 また作品の販売や

新制作座だより • 2016 AUTUMN

もから揚げ、カキ氷、パンケーキ、 ものが増えて充実しました。屋台 ワークショップなど、例年にない 所など、全ての面でパワーアップ にとんだものになり、ライブス して帰ってきました。 テージも野外とログハウスの2カ トッポギ、ラフテーなどバラエティ

力いただいた皆様、ご来場いただ 開催することができました。ご協 した。生徒も教師も皆でびしょび たが、雨対策をして雨天決行しま しょになりながらも、一体になって 当日は朝からあいにくの雨でし 大変ありがとうござい



[泥かぶら]

実った公演 半世紀を経

— 新潟県立村上高校公演

先生より「泥かぶら」上演の依頼が ルが届きました。 入った後、中島校長先生よりメー われました。今年1月、ご担当の 立村上高等学校芸術鑑賞会が行な るさとふれあい会館にて、県 月1日(木)新潟県村上市

らなければと皆にも伝えました。 という内容でした。私は、半世紀を 退職の前にぜひ上演を決めたい に答えるために、必死の舞台を作 経ても先生の胸に燃える熱い思 た頃「泥かぶら」と出会い、今年度の 50年程前、ご自身が小学生だっ

ました。収穫を迎える田んぼには は幸い秋晴れの穏やかな日となり 心配しましたが、台風は逸れ、当日 風がどちらに行くのか、皆で大変 金色。生徒たちは、それぞれペダ 稲穂が実り、見渡すかぎり全て黄 する生徒たちの姿に、中島先生の ても聞こえるほどの集中力で観劇 てきました。開演中、針を落とし ルを踏んで自転車で劇場に集まっ 公演日の一週間前は、大型の台



のみなさんと

た舞台でした。 願いが皆の心に届いたのだと感じ

生からのメールをご紹介します。 最後に、公演後に届いた中島先 記·木村幸子

*

元村上高等学校長

中島郁雄さんより

生だった私は初めて見る照明付の演 ぶりの舞台でした。当時田舎の小学 演された舞台を観て以来、実に55年 年の頃、母に連れられて体育館で上 ら」の上演ありがとうございました。 9月1日 村上高校での「泥かぶ 私が、小学校5年生だった昭和41

> るのを見つけ、今でもあの演目を観 の中に「泥かぶら(新制作座)」とあ ずっと心の中に生き続けていました。 劇に驚き「感動した」という思いは 後で知り残念無念でありました。 時は高等学校も対象だったことを 募できず、平成19年頃、他の地域の高 地域が新潟県以外であったりで応 が、小中学校が対象であったり、対象 ることができることを知りました の舞台芸術体験事業の公演団体名 校がこの事業に応募し選ばれ、この 平成15年頃、文部科学省の本物

もみな感動したという言葉であふれ サイトにあった、観た人たちの感想で のではないか…。そのことが唯一の気 した。小・中学生、高校生そして大人 押してくれたのは、新制作座のウェブ 掛かりでした。そんな私の背中を 環境が違い、感性も異なってきている トフォンを持つ時代ではあまりにも になかった時代と一人ひとりがスマー うことでした。それこそ、電話も各戸 は同じように感動するだろうかとい は感動したが、果たして今の高校生 ふと思ったのは、その昔小学生の自分 と念じるようになりました。この時 長となり、校長最後の年にあの「泥か ぶら」を生徒にぜひ見せてやりたい 時が過ぎ、県立村上高等学校の校

ていました。また、燕市の市長さんが 子どもの頃観た「泥かぶら」を市の 話も大いに勇気づけられました。 合併十周年記念事業で上演した

る年齢、人生経験等で感じ方も変 と」これは生きる上で今でも本当に り笑うこと」「人の身になって思うこ ほとんど変わっていないとのこと。観 の心が段々揺れていく様子がよく描 さかれていたということと次郎兵衛 恥じないこと」「どんな時にもにっこ かれているということでした。台本は 郎兵衛のやり取りの部分に時間が 再び観た感想は、主人公と人買い次 再会しました。歳月を経て61歳で 大切なことだと思います。改めて、よ わってきたことによるのでしょうか。 本当に50年ぶりに「泥かぶら」と 旅の老法師の教え「自分の顔を

(文中一部割愛

* * * おります。ありがとうございました。 今後のご活躍を心よりお祈りして 伝わりますよう、新制作座の皆様の 高い精神性が一人でも多くの人々に

泥かぶら]

愛情と人情の深さ 山形県尾花沢市公演

ご~、と大きな声で知らせます。 れて引っ込むと、口々に、かご~か 達の反応》…惣兵衛が籠を置き忘 愛の細やかさが感動的でした。 げる愛情の深さと、人情の厚さ、情 する諸先生方の、子どもたちに捧 のこの街は、市長さんをはじめと 演でした。2メートルの豪雪地帯 《物語の中に生き始めた子ども 形県尾花沢市内の全小学生 が対象の10月1日(土)の公

柴を拾って駆け回る泥かぶらを、 仁王立ちのまま目で追う最前列の



学級減で学校規模も小さくなり、単

くできた戯曲であると思いました。 近年では少子化の波が押し寄せ

しくなっています。「泥かぶら」の持つ 独校で演劇等を上演することが難

7月に尾花沢市を訪問した際の加藤市長(左写真)と、銀座の山形 ナショップで地元のスイカをPR中の加藤市長(右写真)

にしたいと思います。 地元の皆さんと協力しながら目標 ありがたく、次は一般公演の実現を こる。しーっしーっ、の大合唱(笑)。 士で私語を止めさせようと沸き起 開幕前の暗くなる間、子ども達同 人の公演もやってにゃ~」の声も 一年生の丸丸とした瞳。 宿泊した花笠高原荘の方の「大 休憩の後

記・小津和 知穂

[泥かぶら]

4年ぶりの再会 — 宮城県大崎市全中学校 古川学園中学校公演

大崎市の伊藤市長と、

青年団連合会役員の皆様でした。 伊藤市長をはじめとする元古川市 公演」を主催し、 制作座フェスティバル・ブラジル帰国 そして迎えてくださったのは「新 とれながらの幸せな時間でした。 風景さながらの美しい秋景色に見 「泥かぶら」を主催してくださる |大崎市誕生10周年記念||として ━┫ への道中は「泥かぶら」の 翌日舞台作りを終えた後、交流 月2日、尾花沢から大崎市 今回4年ぶりに

元古川市青年団連合会役員の皆さま

思い、そして今当時の青年の心に あふれてまいりました。 ている大崎市の皆様の友情に涙が も増して熱い、温かな心で結ばれ に加え、4年前の青年たちの熱 た。おいしい新酒、ごちそうの数々 なお話しをお聞かせいただきまし

ません。良き舞台を作るために 更に勉強いたします。 感動はとてもここに表す事はでき 感銘を受けたことか。この感謝と また、劇団の若者たちも、どれ程の かぶら」を届けられた事の喜び。 3900名の市内中学生に「泥

〔記·神谷 令子〕

り劇団と青年団との出会いの貴重 会を開いてくださり、市長さんよ

藤間 亮(とうまりょう)

と申します。 ました。藤間と書いて、トーマ かぶら」の惣兵衞役をいただき オーデションに応募して、「泥

意し参加しました。 に学んで頑張っていこうと決 から、伝統あるこの作品を必死 驚きました。新制作座の皆さん で恵まれた環境なんだろうと 始まりました。ここは何て贅沢 席ある立派な劇場でお稽古が 初めて劇団に来た日に、300

てたら嬉しいかぎりです。 通して、観てくれた人の役に立 思います。「泥かぶら」の舞台を 回新鮮に惣兵衞をつとめたいと 舞台は緊張の連続ですが、毎

たします これからもよろしくお願いい



稽古中の藤間さん

[イベント]

を打つ演技に、海老蔵さん主演の

7月大歌舞伎 荒川の佐吉」

― 星槎八王子学習センター の夏企画 |

された。 両国八景―荒川の佐吉―」が上演 作・眞山美保演出の「江戸絵 月の歌舞伎座で真山青果

舞伎と青果作品の授業をして当日 事前学習として私が1時間半の歌 での歌舞伎観劇会。生徒たちには 保護者の方、引率の先生含め12名 ターの夏企画として、生徒さんと 星槎国際高等学校八王子学習セン 必ず見に行っているが、 の佐吉」では、市川猿之助さんの心 分の開演から20時50分まで「荒川 ても珍しい企画での観劇でした。 (7月22日)を迎えました。16時30 青果先生の作品は、勉強のため 今回はと



夜の部の歌舞伎座前にて

思った、半日でした。 解っていただけたのかな~?と 舞伎見物の面白さ楽しさが少しは り和気あいあいの夕食タイム。 子、先生と生徒お弁当幕の言葉通 た。歌舞伎座の長い休憩時間も親 舞台に魅了されているようでし クな演技に、生徒も保護者の方も 歌舞伎らしい演出とダイナッミッ 歌舞伎十八番「鎌髭」「景清」では

記·眞山 蘭里

海外訪問

中国訪問

る事に私は深い感慨を覚えます。 4 年の冬、新制作座は中華人民 く思い出します。さらに、延安の 衆の前で歌い踊ったことを懐かし きまで埋めつくした1万余の大観 う強風の中、 で野外公演を行いました。 が文芸講話をされた歴史的な広場 の劇場公演と、かつて毛沢東主席 年、新制作座はここで2日間3回 その日程に延安見学が含まれてい けて訪中することになりました。 中国革命の聖地延安、1977 共和国文化部の御招待を受 広場を囲む丘陵の頂 黄砂舞

> ちで大道具を制作しようとすべて 安の舞台主任があらかじめ私たち 脳裏を離れません。当時は交通網 監督をしていた私には彼らの姿が 劇場の裏方の皆さんのこと。 の寸法を測って行きました。 の北京公演を見学に来て、自分た 具を運べませんでした。そこで延 が未発達で、延安へは舞台の大道

きながら出迎えてくれました。彼 労苦が偲ばれました。 物は本物以上の出来栄えで彼らの 具を点検して驚きました。桜の枝 残る舞台袖にズラリと並んだ大道 壁を打ち抜いて床を広げてくれて に困るだろうと考え、突貫工事で けでなく、舞台が狭くてその置場 顔でした。何と大道具を作っただ らは目が真赤で何日も徹夜をした 着いた時、20名程の裏方が汗を拭 いたのでした。セメントの臭いが 本に至るまで寸分違わず、ある 10日後、私たちが延安の劇場に

られていました。 に20名の労働者たちの万感が籠め と深く頷きました。短い一言の中 げると舞台主任が「トイ(そうだ)_ 延安精神ですね!」私が嘆声をあ

(※当時の写真を8ページに掲載) 記·込山 虔二

TOPICS ー東京サマーランド&BBQ 夏新 金画2016

6

月18日。この日は新制作座の休 ある日の座談で、何か夏らしい 東地方を長く覆っていた梅 雨空も、ようやく明けた7

同様に、遊ぶ時もド真剣に!を合 大切にしている舞台公演や稽古と 速実行委員会が組まれます。 楽しもう!ということになり、 ことを企画しておもいっきり夏を



"海の日" のサマーランド!

眼にも溢れていました。

杯遊び夏を満喫した高揚感が誰の

なっていきます。

夏の夕暮れ、

目

焼き上がった順から消えて無く

にないテンションの面 も厭わないと言わんばかりに普段 れていきます。遊ぶためなら労苦 BQを満喫するべく準備が進めら 言葉に夏の定番であるプール & B

新制作座もその熱気に負けていま そんな中、老若男女混成のチーム ける中、 場一致で選ばれたのでした! P…子供用の水鉄砲を我が物と せん(笑)。 もあってか、もの凄い人の数! けた最高齢メンバーのS先輩が満 しみました。そしてこの日のM マーランドは、海の日、ということ サマーランドをあとに高尾に戻 そして当日。 ひとり高笑いとともに打ち続 みんなクタクタになるまで楽 集合場所である東京サ へし合い笑いに包まれま 互いに水をかけあい 夏の日射し照りつ

も大事なことを教えてくれたよう

この夏の1日が、

なんだかとて

よく働き、よく学び、よく遊ぶ!

な気がしました。

(記·近衛

劇団犬「絵里奈」のご紹介一

「気の小さな野生のエリナ」

そして待ちに待ったBBQで

遊び空腹で食べる肉や海鮮ー

(聞き取り:江﨑はんな)

私は絵里奈。11才の女の子。私は自由が好き。土堀りをし てもぐらを見つけたり、草を食べたり、風を感じて走るのが好 き。それは私だけでなく犬たちみんなそう。でも私たち犬は遠 い昔に人間と共に生きることを選んだ日から、どんな時もぴっ たりと人に寄り添って生きてきたんだって。だからいつも一緒 にいて、時々お話しできると幸せ。一人ぼっちは寂しいもの。

ただ私は知らない人が近づいて来ると思わず叫んでしまう の。「ワンワン(来ないで一)って」。だって胸がバクバクしてど うしてよいかわからないの。それでも近づいてくるともうダメ。 叫ぶのもやめて隠れてしまうの。人が嫌いなんじゃないのよ。 散歩の途中の山道から、若い人たちがグラウンドで遊んでいる のを見るのなんて大好きだもの。そうだ、人だけでなく小さな 物音や知らない物があるだけで、驚いて飛び退くの。ママ(と自 称してる人)は、「エリナが敏感なのは野生の名残りなのかもね」 と言うのですが…。

私って少し変わっているらしいけれど、どうぞよろしくね。



Illustration: Chiho



INFORMATION

「眞山青果 旧蔵資料展」の準備日記

眞山青果のシンポジウムが12月3日に一橋講堂で開催されることとなりました。それに伴い立川市の国文学研究資料館で青果の遺品や蔵書の一部が展示されます。星槎グループの仲間となった新制作座では、青果の原稿、蔵書などを星槎ラボラトリーに組み入れて頂き、広く公開、活用していただければと考えています。

さて、去る8月22日、星槎グループ本部の桑原先生、星槎国際高等学校八王子学習センターの平澤先生と私の3人で展示品を国文学研究所に搬入に参りました。品物をお渡しして終わりと考えていた私たちですが…。国文研の会議室には、展示担当の青田先生と古文書の保存が専門の先生と助手の方々が集り、いくつかの机を集めて綺麗に模造紙を張った広いスペースの上に、展示リスト順に一つ一つ傷み具合を確認しつつデジタルカメラで縦、横、表、裏から撮影していきます。全ての確認と撮影が終わったのは2時間をゆうに超えていました。貴重な本を守るためと入れていた樟脳も一定期間を過ぎると虫の餌になるとの事。12月に始まる展示のため品々を8月に搬入したのも燻蒸作業を経てからでないと展示出来ないよし。専門分野の奥深さを痛感した一日でした。 (記・眞山 蘭里)

【展示情報】

「眞山青果 旧蔵資料展 ―その人、その仕事―」

場所: 国文学研究資料館

〒190-0014 東京都立川市緑町10-3 期間: 2016年12月1日(木)~17日(土) 2017年1月16日(月)~24日(火)

【シンポジウム情報】

眞山青果学術シンポジウム

「眞山青果の魅力 一近世と近代をつなぐ存在」

会場: 学術総合センター・一橋講堂(定員500名) 〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター2F

日時: 2016年12月3日(土)午後2時~6時

お申し込み:参加無料、お申し込み不要

お問い合せ: 星槎ラボラトリー

TEL:0463-71-6046 担当:桑原/生沼 URL http://www.seisagroup.jp/ Email:seisa@seisa.ac.jp

劇団衣装部「朱鷺-toki-|より

来年度以降に成人を迎えるみなさま。衣装部「朱鷺」では、成人式や前撮り用の振袖を丁寧にお選びしています。式当日の着付け、ヘアメイク、限定3名様受付いたします。お気軽にお問い合わせください。

お問い合せ:劇団 新制作座 TEL:042-661-0001 Email:info@shinseisakuza.com



中華人民共和国建国67年を祝う国慶節にて 「朱鷺」の着物が活躍しました

クリスマスパーティ 2016 のお知らせ

日時:12月24日(土)17:00~19:00

会場:劇団 新制作座

[星槎高尾キャンパス食堂]

会費:大人3,500円 子ども1,500円

未就学児童無料

※参加を申し込まれる方は、12月17日 までに、劇団本部にご連絡ください。

N E W S

12月に中国訪問

中華人民共和国の文化部より御招待を受け、新制作座の次世代の俳優6名が、芸術交流の友好訪問をさせて頂くことになりました。 (※6ページに関連記事)

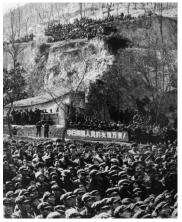
【訪中日程】

12月10日~17日(北京·延安)

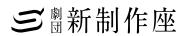
次の「新制作座だより」は、2017年 1月に発行予定です。



1977年 延安公演にて 眞山美保(右)



広場を埋めつくす野外公演に集まる人々



[新制作座だより] 第11号 2016年11月12日 発行

発行: NPO法人 劇団 新制作座 〒193-0826 東京都八王子市元八王子町2-1419 tel: 042-661-0001 fax: 042-661-6702 e-mail: info@shinseisakuza.com